

内航船舶輸送統計速報 (令和 5 年 5 月分)

1. 概況

総輸送量は、23,641 千トン（前年同月比 9.6%減）、11,922 百万トンキロ（前年同月比 11.1%減）であり、大型鋼船は 15,697 千トン（前年同月比 9.1%減）、8,782 百万トンキロ（前年同月比 10.7%減）、小型鋼船は 6,910 千トン（前年同月比 9.2%減）、2,940 百万トンキロ（前年同月比 11.1%減）であった。

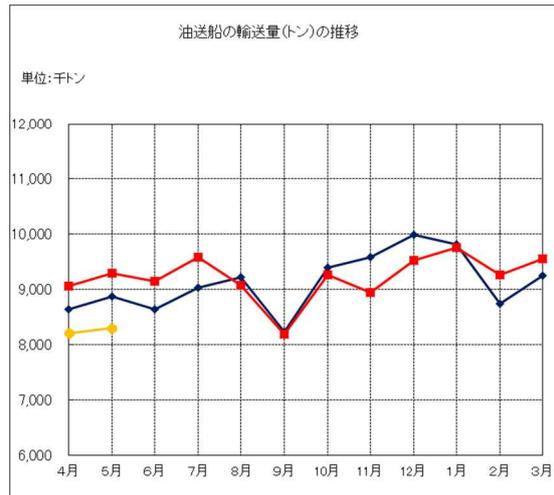
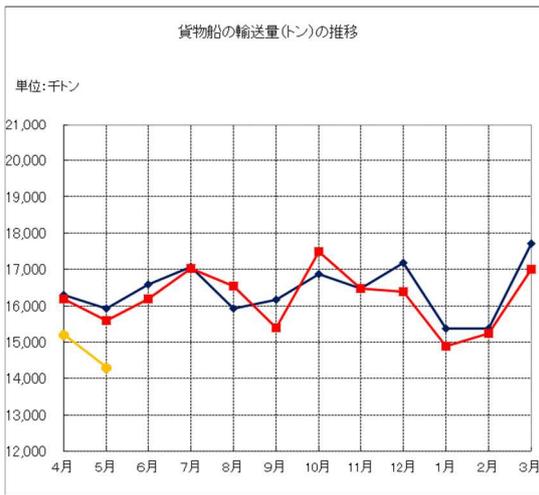
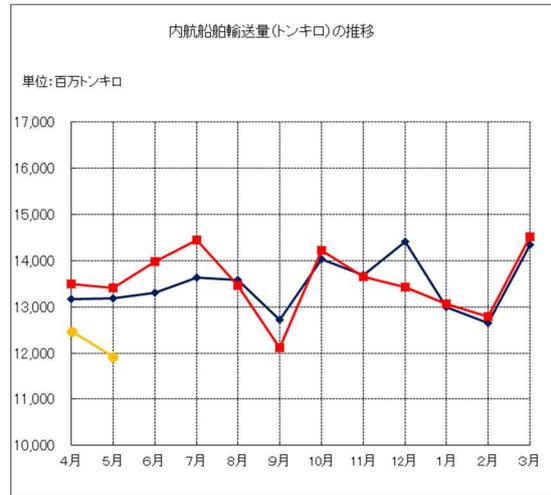
貨物船は 14,306 千トン（前年同月比 8.2%減）、7,574 百万トンキロ（前年同月比 8.6%減）であった。

油送船は 8,300 千トン（前年同月比 10.7%減）、4,148 百万トンキロ（前年同月比 14.6%減）であった。

プッシュャーバージ・台船は 1,034 千トン（前年同月比 18.1%減）、200 百万トンキロ（前年同月比 25.8%減）であった。

2. 用途別輸送実績

項目	トン数 (千トン)	前年同月比 (%)	トンキロ (千トンキロ)	前年同月比 (%)
合計	23,641	90.4	11,921,551	88.9
大型鋼船	15,697	90.9	8,782,277	89.3
小型鋼船	6,910	90.8	2,939,686	88.9
プッシュャーバージ・台船	1,034	81.9	199,588	74.2
貨物船	14,306	91.8	7,573,853	91.4
油送船	8,300	89.3	4,148,109	85.4
プッシュャーバージ・台船	1,034	81.9	199,588	74.2



凡例：◆ 令和3年度（2021年度） ■ 令和4年度（2022年度） ● 令和5年度（2023年度）

本速報値の総輸送量は、「内航船舶輸送統計調査（基幹統計調査）」の調査対象事業者のうち、一定の期日までに提出のあった事業者の実績を用いて、過去半年分の当該事業者分と全体の輸送量の比率を以て推計した値である。また、全体の輸送量の内訳である用途別については、過去半年分の内訳の比率を用いて按分したものである。

そのため、「内航船舶輸送統計月報」における推計方法とは異なるので留意されたい。なお、確報値は、「内航船舶輸送統計月報」として追って公表する。

お問い合わせ先

国土交通省総合政策局情報政策課交通経済統計調査室

TEL：03-5253-8111（内線 28-743）

担当：染谷、渡辺